

安曇野市新設区間の

ルート帯案を公表しました

説明会の状況 (図1)

松本糸魚川連絡道路（以下…松糸道路）のルート帯を決定するにあたり、5つの段階を踏んで進めています。

令和元年6月以降説明会を重ね、12月1日（日）に第4回説明会を開催しました。

説明会では、第3段階として、複数ルート帯案とルート帯案を比較するための評価項目を提示し、参加者の方から様々なご意見をいただきました。

4つのルート帯案について (図2)

安曇野ICを起点とする1案と、新設する（仮称）安曇野北ICを起点とするA～Cの3案を公表しました。

①安曇野IC起点ルート帯案

安曇野ICを起点とし、主要交差点である安曇野インター・安曇野インター北・光橋西・重柳交差点

を立体化し、県道柏矢町田沢（停線、市道を改良して高瀬川右岸道路へ接続する案です。

②Aルート帯案

（仮称）安曇野北ICを起点とし、犀川右岸堤防沿いを通り、三川合流部を渡り、穂高クリンセンター付近を通り高瀬川右岸道路へ接続する案です。

③Bルート帯案

（仮称）安曇野北ICを起点とし、犀川右岸堤防沿いを通り、御宝田を避けて犀川橋上流で犀川を渡り、高瀬川左岸から、右岸へと渡り、高瀬川右岸道路へ接続する案です。

④Cルート帯案

（仮称）安曇野北ICを起点とし、直後に犀川を渡り、重柳交差点方面へ向かい、市道を改良して高瀬川右岸道路へ接続する案です。

評価項目について (表1)

4つのルート帯案を比較するため、

5分野11項目について評価項目を提示しました。
今後の予定

次の第4段階では、複数ルート帯案の比較評価を行い、優位性を判断します。

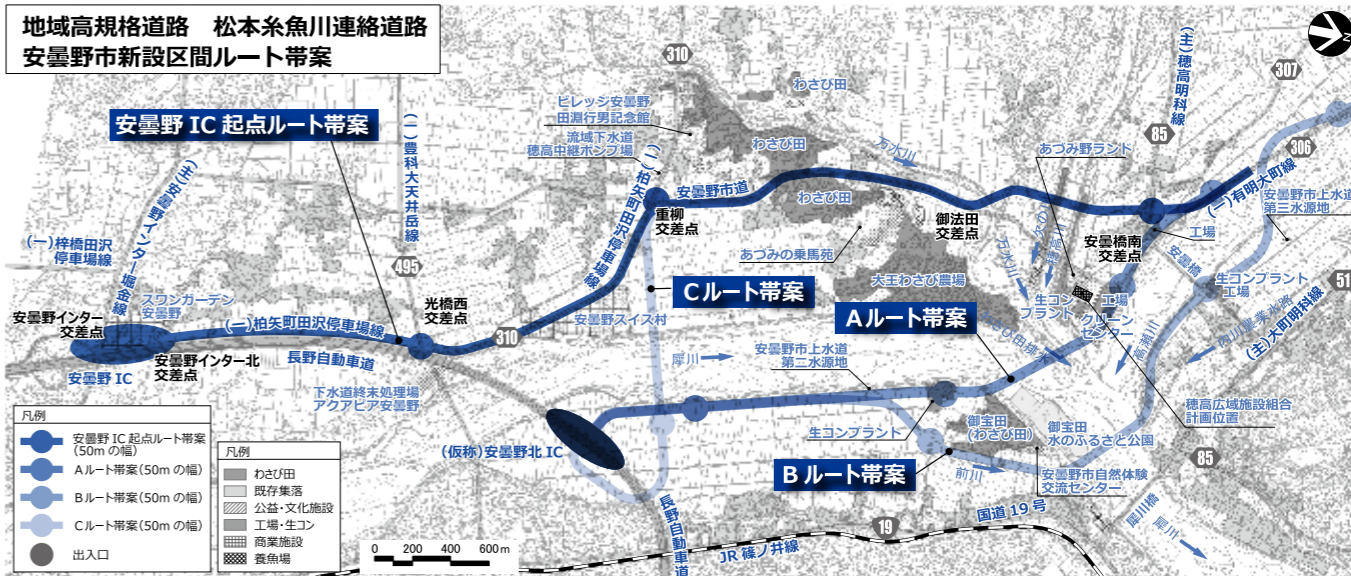
評価項目については、第4回説明会でいただいた、防災などのご意見を踏まえ見直しを行います。また、比較評価した内容については、皆様と意見交換しながら確認します。

最後の第5段階では、評価結果を踏まえて総合的に判断し、最適ルート帯を決定します。今年度中に第5段階まで完了することを目指して進めています。

■説明会の状況 (図1)

第1段階	令和元年6月9日 これまでの経過 ・ルート検討範囲 ・今後の進め方、スケジュール
第2段階	令和元年7月28日（広域的観点） 令和元年9月8日（安曇野市の観点） ・地域の課題の共有 ・道路計画の必要性の確認
第3段階	令和元年12月1日 ・複数ルート帯案の提示 ・評価項目設定
第4段階	令和2年2月2日 開催予定 ・複数ルート帯案の比較評価
第5段階	今年度中（予定） ・最適ルート帯の決定

■ルート帯案 (図2)



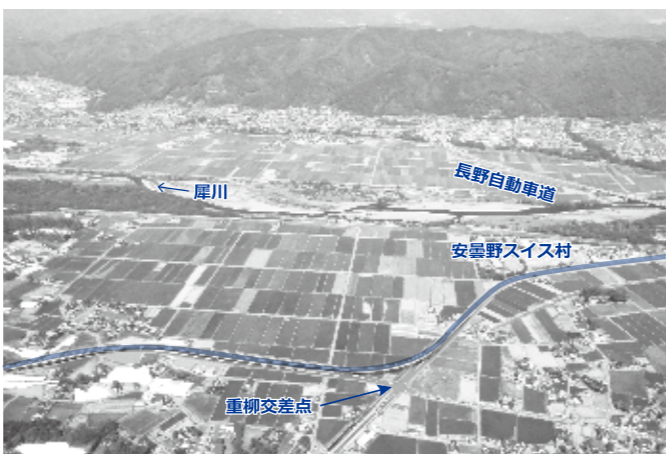
■ルート帯案のイメージ図

※この図はあくまでもルート帯案のイメージです。用地買収の位置などを確定するものではありません。

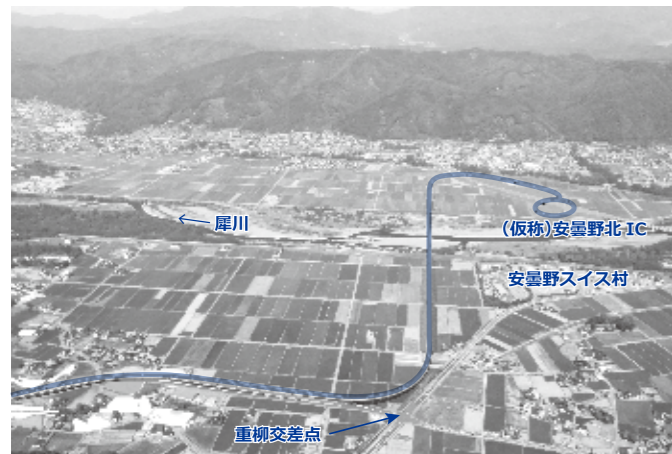
②Aルート帯イメージ図(三川合流部)



①安曇野IC起点ルート帯イメージ図(重柳付近)



④Cルート帯イメージ図(重柳付近)



③Bルート帯イメージ図(三川合流部)



説明会で使用した資料は、安曇野建設事務所、安曇野市役所本庁舎、明科支所、穂高支所に配置し、ホームページにも掲載しています。

また、12月27日まで市役所本庁舎1階に展示コーナーを設けます。説明資料のほか、パネル、各ルート帯案のイメージ動画を映していますのでご覧ください。

長野県安曇野建設事務所 整備課 計画調査係
電話：0263-72-8308(直通)
FAX：0263-72-8882
E-mail: azumiken-matsuito@pref.nagano.lg.jp

安曇野市 都市建設部 監理課
電話：0263-71-2332(直通)
FAX：0263-72-3569
E-mail: kanri@city.azumino.nagano.jp

■次回説明会(予定)

日時：令和2年2月2日(日)14時～16時
場所：安曇野市役所4階大会議室
内容：第4段階「複数ルート帯案の比較評価」

■ルート帯の評価項目案 (表1)

分野	評価項目	評価の視点
I 交通	①高速交通ネットワークの構築	・高速交通ネットワーク空白地域の解消 ・長野自動車道へのアクセス性
	②市内交通の円滑化	・通過車両の分離 ・渋滞の緩和 ・地域住民の利用しやすさ
	③安全・安心な生活の確保	・災害に強い道路ネットワークの構築 ・救急医療施設への搬送の向上 ・交通事故の減少
II 環境	④景観・環境への配慮	・景観、自然環境への影響 ・地下水への影響 ・わさび田への影響 ・生態系への影響
	⑤地域住民への影響	・住環境への影響 ・日照、振動、大気、騒音への影響
III 生活	⑥農業への影響	・農地の分断、生産性への影響 ・農地減少の影響
	⑦商工業への影響	・商業、工業地域への影響
IV 地域経済	⑧交流促進・地域活性化	・松糸道路から市街地、工業団地、観光地等へのアクセス性
	⑨経済性	・事業費、維持管理費
V 事業性	⑩施工性	・施工の容易性
	⑪効果の早期発現	・段階的な供用の可能性